

かぜのひきはじめ
に効く漢方薬成分の
葛根湯と総合かぜ薬成分を
ひとつにしたかぜ薬

コフト® 顆粒
ふたつのかぜ薬成分でかぜに効く



第②類医薬品

成分 3包6g中
漢方薬葛根湯の生薬成分と作用 葛根湯エキス2,200mg中 カッコソ…3.83g マオウ…1.91g タイ
ソウ…1.91g ケイヒ…1.43g シャクヤク…1.43g カンゾウ…0.96g ショウキョウ…0.48g 7種類の
生薬成分が、かぜのひきはじめに効果を発揮します

総合かぜ薬の成分と作用 アセトアミノフェン…450mg 熱を下げる、のどの痛み・頭痛を治します クロル
フェニラミンマレイン酸塩…7.5mg 鼻水・鼻づまり・くしゃみを抑えます ジヒドロコデインリン酸塩…
24mg せき中枢に働きせきを止めます ビタミンC…500mg レモン25個分のビタミンCを含みます ビタ
ミンB₂…4mg 卵・牛乳に含まれる栄養成分です グアイフェネシン…250mg たんを出しやすくします
無水カフェイン…90mg のどの痛み・頭痛を治す作用を高める効果があります

添加物 乳糖水和物・ヒドロキシプロピルセルロース・スクラロース・香料

保管及び取扱い上の注意 (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管して下さい (2) 小児
の手の届かない所に保管して下さい (3) 誤用の原因になったり品質が変わることがありますので、他
の容器に入れ替えないで下さい (4) 使用期限を過ぎた商品は服用しないで下さい

■相談することの続き まれに下記の重篤な症状が起ることがあります その場合は直ちに医師の診療を受けて下さい

症状の名称	症状
ショック(アナフィラキシー)	服用後すぐに、皮膚のかゆみ、じんましん、声のかゆみ、顔面紅腫、動悸、意識の障害等があらわれる
皮膚粘膜眼症候群(スティーブンス・ジョンソン症候群)、 重症皮膚症候群(剥離症)、急性外傷性剥離性皮膚症	高熱、目の充血、目やに、唇のただれ、のどの痛み、皮膚の広範囲の発疹・発赤、赤くなった皮膚 上に小さなブツブツ(小膿疱)が出る、全身がだるい、食欲がない等が持続したり、次第に悪化する
肝機能障害	発熱、かゆみ、発疹、黄疸(皮膚や白目が黄色くなる)、全身のだるさ、尿の色が茶色、尿量減少、食欲不振等があらわれる
腎機能障害	尿量減少、尿量の減少、全身のだるさ、尿の色が茶色、尿量減少、食欲不振等があらわれる
間質性肺炎	息をすることが難しくなる、発熱、呼吸困難、呼吸器の炎症等があらわれる
ぜんそく	息をすることが難しくなる、発熱、呼吸困難、呼吸器の炎症等があらわれる
再生不良性貧血	貧血、めまい、息が切れる、発熱、皮膚が白く見える、骨が痛む、動悸、息切れ、気分が重くなりクラクラとする、血球等があらわれる
無顆粒球症	発熱、めまい、息が切れる、発熱、皮膚が白く見える、骨が痛む、動悸、息切れ、気分が重くなりクラクラとする、血球等があらわれる
呼吸抑制	息切れ、息が切れる、発熱、めまい、息が切れる、発熱、皮膚が白く見える、骨が痛む、動悸、息切れ、気分が重くなりクラクラとする、血球等があらわれる

3. 服用後、便粉、口のかゆみ、眠気等があらわれることがあるので、このような症状の持続又は増強が見られた場合には、服
用を中止し、この箱を持って医師、薬剤師又は登録販売者に相談して下さい

第②類医薬品

特長

1. かぜのひきはじめに効く漢方薬成分の葛根湯と熱・の
どの痛み・せきに効く総合かぜ薬成分をひとつにした
顆粒のかぜ薬です
2. 漢方薬の葛根湯と総合かぜ薬のふたつのかぜ薬成分の
作用で、かぜに効きます
3. 配合の総合かぜ薬は頭痛・鼻水・鼻づまり・くしゃみ・
関節の痛み等といった、かぜの諸症状に効きます
4. 12歳以上のお子様から大人まで服用できます
5. レモン25個分のビタミンC・ビタミンB₂配合

効能・効果

かぜの諸症状(鼻水、鼻づまり、くしゃみ、のどの痛み、せき、たん、悪寒、発熱、頭痛、
関節の痛み、筋肉の痛み)の緩和

用法・用量

15歳以上の成人1回1包、12歳以上15歳未満1回2/3包、いずれも1日3回、食後なる
べく30分以内に、水と一緒に服用して下さい 12歳未満は服用しないで下さい
残った顆粒を保管する場合、顆粒がこぼれ出ないようにアルミ袋の開け口を3重に折り曲げ、
2日以内に服用して下さい

用法及び用量に関連する注意 (1) 用法・用量を厳守

して下さい (2) 小
児に服用させる場
合には、保護者の
指導監督のもとに
服用して下さい



使用
期限
製造
番号

販売
日本臓器製薬
大阪市中央区平野町4丁目2番3号
お客様相談窓口 ☎06-6222-0441
土・日・祝日を除く 9:00~17:00

製造販売元
新生薬品工業株式会社
奈良県高市郡高取町清水谷1269

副作用被害救済制度
☎0120-149-931
◎登録商標

ご使用に際して、この箱の説明書を必ずお読み下さい
また、必要に応じて読めるよう大切に保管して下さい

12包入
4日分

▲使用上の注意 決してはいけないこと (付らないと現在の
症状が悪化したり、副作用・事故が起こればやまずくならな
す) 1. 次の人は服用しないで下さい (1) 本剤又は本剤の成
分によりアレルギー症状を起こしたことがある人 (2) 本剤又
は他のかぜ薬、解熱鎮痛薬を服用して嘔吐を起すことがある
人 (3) 12歳未満の小児 2. 本剤を服用している間は、
次のいずれの医薬品も服用しないで下さい ① 他のかぜ薬、解熱
鎮痛薬、鎮静薬、鎮痙攣薬、抗ヒスタミン剤を含む内服
薬等(鼻汁用内服薬、薬物酔い薬、アレルギー用薬等) 3.
服用後、眠気等があらわれることがありますので、乗物又は機
械類の運転操作をしないで下さい 4. 授乳中の人は本剤を服
用しないか、本剤を服用する場合は授乳を控えて下さい 5.
服用前後は飲酒しないで下さい 6. 長期連用しないで下さい

■相談すること 1. 次の人は服用前に医師、薬剤師
又は登録販売者に相談して下さい
(1) 医師又は歯科医師の治療を受けて
いる人 (2) 妊婦又は妊娠している
と思われる人 (3) 高齢者 (4) 薬などに
アレルギー症状を起こしたこと
がある人 (5) 高熱、肝臓障害の症状
のある人 (6) 中重度の聴覚障害、聴覚障害、
心臓病、高血圧、肝臓病、腎臓病、
胃・十二指腸潰瘍、緑内障、呼吸機
能障害、閉塞性睡眠時無呼吸症候群、
肥満症の診断を受けた人

2. 服用後、次の症状があら
われた場合は副作用の可
能性があるので、直ちに服
用を中止し、この箱を持っ
て医師、薬剤師又は登録販
売者に相談して下さい

副作用	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	吐き気・嘔吐、 食欲不振
精神神経系	めまい
泌尿生殖器	排尿困難
その他	過度の発熱低下

【右側面に続きが記載されています】